

科目名	人間発達学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
人間の生涯に渡る発達を理解し評価・治療の基礎を学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
人間の生涯に渡る身体的発達、認知的発達、情緒的・社会的発達、運動発達について学び、各発達との関連性を認識する。								
〔講師の実務経験〕								
兵庫県立のじぎく療育センター、兵庫県立光風病院にて、小児作業療法、精神科作業療法に作業療法士として従事								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
発達理論による生涯発達の把握。運動発達は発達段階と特徴を原始反射・姿勢反射と関係つけて覚える。								
講義内容								
1	発達と発達理論							
2	出生前発達と出生							
3	周産期と新生児期							
4	乳児幼児期前期							
5	原始反射							
6	運動発達							
7	認知的・情緒的・社会的発達②							
8	認知的・情緒的・社会的発達②							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
生涯人間発達学	上田礼子	三輪書店

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験7割 小テスト・課題・ノート3割